

# 令和2年度 事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

## 1 法人の概況

### (1) 設立年月日

平成7年9月28日	「財団法人静岡コンベンションビューロー」設立
平成19年4月1日	静岡市観光協会と統合し、「財団法人静岡観光コンベンション協会」に名称変更
平成25年4月1日	「公益財団法人静岡観光コンベンション協会」へ移行
平成28年4月22日	日本版DMO候補法人として登録(観光庁)
平成29年10月1日	「公益財団法人するが企画観光局」に名称変更
平成30年3月30日	日本版DMO法人として登録(観光庁)
平成30年6月26日	静岡事務所を「静岡市葵区日出町1番地の2」に移転

### (2) 定款に定める目的

この法人は、静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連産業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の増進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。

### (3) 定款に定める事業内容(公益目的事業、収益事業等)

- ① 地域ブランドの価値向上に向けた地域戦略の策定及び周知
- ② 国内外へのプロモーションの実施
- ③ 地域内の周遊促進と受入環境の整備
- ④ 観光関連サービスや地域産品等の企画開発及びその支援
- ⑤ 観光客及びMICEの誘致及び支援に関する事業
- ⑥ 観光施設等の管理運営及び地域産品等の販売
- ⑦ 旅行業法に基づく旅行業
- ⑧ その他この法人の目的達成に必要な事業

### (4) 会員の状況

種類	前年度末	当年度末	増減
賛助会員	462	445	▲17

### (5) 主たる事務所・従たる事務所の状況

名称	所在地	所管区域・事業内容など
静岡事務所 (本部)	静岡市葵区日出町1番地の2 TOKAI 日出町ビル9階	DMO事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、 牧之原市、吉田町、川根本町) MICE事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市) 着地型観光事業(静岡市) 収益事業、総務(法人運営)
清水事務所	静岡市清水区辻1丁目1番3-103号 アトラス清水駅前1階	着地型観光事業(主に静岡市清水区) 収益事業

※従たる事務所はなし

## (6) 役員等に関する事項

### ① 理事

(令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
代表理事 (理事長)	田辺信宏	R2.6.10～R3.(注)	非常勤	無	(一財)静岡市国際交流協会会長他
副理事長	久保田隆	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	静岡市ホテル旅館(協組)理事長 静岡市料理飲食業(協組)理事長他
副理事長	大石 剛	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)SBS 静岡健康増進センター 理事長他
専務理事	池田文信	R2.4.1～R3.(注)	常勤	有	(公財)静岡市まちづくり公社理事他
理事	奥村昭博	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	静岡県立大学副学長
〃	北川雅之	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	島田商工会議所専務理事
〃	小梁金男	R2.5.15～R3.(注)	非常勤	無	
〃	榊原昇次	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	大井川商工会会長
〃	塩原 博	R2.5.15～R3.(注)	非常勤	無	
〃	杉浦 衛	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	藤枝商工会議所専務理事
〃	鈴木靖和	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	田形正典	R2.5.15～R3.(注)	非常勤	無	
〃	中野裕文	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	中山孝宏	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	西尾明浩	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	清水みなとまちづくり公民連携 協議会理事他
〃	西村 等	R2.4.1～R3.(注)	非常勤	無	富士山静岡空港(株)代表取締役社長他
〃	松永秀昭	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)静岡産業振興協会評議員他
〃	村松悌三朗	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(一財)焼津市勤労者福祉サービス センター理事他
〃	望月哲也	R2.4.1～R3.(注)	非常勤	無	(公財)静岡市まちづくり公社理事他
〃	谷河範夫	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	島田市土地開発公社理事

(注) 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現理事は令和2年度決算定時評議員会終結時点で任期満了となる。

## ② 監事

(令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
監事	佐藤正欣	H30.10.18～R4. (注)	非常勤	有	労働保険事務組合 静岡総合労務センター副理事長
〃	西ヶ谷博行	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	(公財)静岡県私立幼稚園退職基金財団監事
〃	吉田雄一	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	

(注) 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現監事は令和2年度及び令和3年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

## ③ 評議員

(令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
評議員	今田智久	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一社)静岡県中部未来懇話会 代表理事他
〃	岩崎浩季	R2.11.6～R3. (注)	非常勤	無	(一財)しずしん地域文化振興財団 評議員他
〃	梅島 毅	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大井一郎	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(公社)清水清港会理事他
〃	大石貴生	H31.4.1～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大石裕之	H30.11.20～R3 (注)	非常勤	無	
〃	都築東一郎	R2.4.1～R3. (注)	非常勤	無	
〃	都築直哉	R2.4.1～R3. (注)	非常勤	無	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビュー ロー評議員他
〃	中島 功	R2.5.15～R3. (注)	非常勤	無	(公財)静岡県アイバンク評議員
〃	深澤亘英	R2.5.15～R3. (注)	非常勤	無	(株)清水銀行執行役員
〃	前川雄樹	R2.4.1～R3. (注)	非常勤	無	
〃	三浦忠司	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	島田掛川信用金庫理事
〃	村松重治	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(株)静岡新聞社常務取締役
〃	山口 豊	R2.11.6～R3. (注)	非常勤	無	
〃	吉永浩己	H31.4.23～R3 (注)	非常勤	無	
〃	若林紀伸	R2.11.6～R3. (注)	非常勤	無	(株)静岡銀行執行役員

(注) 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現評議員は令和2年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

## ④ 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任理由
遠藤 修	理事	令和2年5月15日	一身上の都合により辞任
大石 光良	理事	令和2年5月15日	一身上の都合により辞任
見原 照久	理事	令和2年5月15日	一身上の都合により辞任
酒井 公夫	理事	令和2年6月11日	一身上の都合により辞任
兼古 修	評議員	令和2年5月15日	一身上の都合により辞任
野々村 洋史	評議員	令和2年5月15日	一身上の都合により辞任
大橋 弘	評議員	令和2年11月6日	一身上の都合により辞任
亀山 祐次	評議員	令和2年11月6日	一身上の都合により辞任
佐藤 克彦	評議員	令和2年11月6日	一身上の都合により辞任

## ⑤ 役員等の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	20名	4,317千円	専務理事
監事	3名	30千円	
評議員	16名	0円	
合計	39名	4,347千円	

(注) 理事及び監事の報酬限度額は、平成25年4月26日開催の第1回臨時評議員会において、理事は年額600万円以内、監事は年額30万円以内と決議されている。

## (7) 職員に関する事項

(令和3年3月31日現在)

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	渡辺一弘	R2.4.1	事務局統括	重要な使用人
企画事業本部長兼 企画開発部長 (CMO)	片桐 優	H29.4.1	企画事業本部及び 企画開発部統括	マーケティング責任者 (特別任用職員)
総務部長	石原敦子	H30.4.1	総務部統括	プロパー職員
企画開発部 主任 (観光振興課主任兼務)	増田哲也	H31.4.1	DMO事業及び 観光振興事業	静岡市から出向
企画開発部 主任	石川智大	R2.4.1	DMO事業	(株)静岡銀行から出向
企画開発部 主任	伴野翔平	H29.4.1	DMO事業	静岡市から出向
企画営業部長	岩崎昌登	H30.4.1	企画営業部統括	プロパー職員
企画営業部 主任	石田太一郎	H30.4.1	MICE事業	プロパー職員
観光振興部長	杉山美樹江	R2.4.1	観光振興部統括	プロパー職員
清水事務所長	小林洋子	R2.4.1	清水事務所統括	プロパー職員

(注) その他、主事6名、嘱託2名、企業出向5名、パート10名

## 2 事業の状況

### (1) 事業の経過及びその成果

令和2年度は、4月に政府が「緊急事態宣言」を発出し、宣言解除後も感染状況は収束せず、観光自粛ムードは続き、また、静岡県でも県内外に行動制限を呼びかけるなど、ほとんどのイベントや催事の中止が余儀なくされ、観光事業は深刻な状況に追い込まれる事態となりました。

このような状況の中、DMO事業では、Tea、Learn、Seaの3テーマに基づき事業を展開した。Teaについては、茶の間・茶氷などティーツーリズムの推進に取り組み、茶の間においては、コロナ禍でありながらも、令和2年4月～令和3年3月までの予約人数は約5,800名、体験人数は約2,600名となった。茶氷においては、対象を県内全域に拡大、61店舗が参画し、約10万杯を達成した。宵茶については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、サービスを停止している。Learnについては、令和2年8月に子どもたちが遊んで学べる体験予約サイト「MANAVIVA!」をリリースした。リリース時点で、20事業者30プログラムを格納。リリース後は、新規プログラムの開発、SNS広告や学校へのチラシ配布などのプロモーションを展開し、8月～3月までの予約人数は約580名となった。Seaについては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、「勝魚カツ」のリリースを見送っている。

MICE事業としては、国内外ともに出展を予定していた商談会の多くが中止となったが、オンラインで開催されたバーチャル商談会に積極的に参加し、継続的なコミュニケーション及び情報交換を行った。また、支援する予定であったコンベンション等も延期・中止となったため、国や県の補助金を活用し、5市2町におけるdestinationマーケティング用WEBサイト、MICE専用多言語WEBサイト、グルメ&ナイトマップWEB版や、プロモーション用動画を制作するとともに、Withコロナ、Afterコロナを見据えたMICEでのエクスカージョンにも対応できる商品づくりや体験プログラムの造成、在静外国人によるSNSでの情報発信等、「お茶」を軸としたブランディング及びプロモーションを行った。

着地型観光事業については、静岡destinationキャンペーンの体験イベントとして実施した「臨濟寺特別拝観と修行体験」では、秋に12日間開催し、延べ491名の集客に成功した。また、開設から2年目を迎えた「しずおか茶巡りデスク」では、19件61名の体験希望者に対し、相談・受入調整をワンストップで行った。

### 公益目的事業

#### 1 DMO事業

経営計画に基づく KPI		
	令和2年度（目標値）	令和2年度（実績）
目的地想起率	0.06%	0%
宿泊客数	2,178千人	調査集計中
宿泊客消費単価	24,000円	調査集計中
宿泊観光経済	52,272百万円	調査集計中
観光地域づくり法人（DMO）の登録要件である必須 KPI		
	令和2年度（目標値）	令和2年度（実績）
旅行消費額	671億円	調査集計中
延べ宿泊者数	1,318千人	調査集計中
来訪者満足度	40.0%	調査集計中
リピーター率	65.0%	調査集計中

## (1) デスティネーションブランディング事業

### 【目的】

時節ごとの生活者ニーズにそって、静岡県中部地域5市2町の地域資源のPR活動を行い、情報流通量を最大化する。

### 【年度 KPI】

- ・想起率2倍以上
- ・年間露出7億円

### 【当期間の活動及び成果】

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、焼津みなと祭りなどのイベント出店の中止や茶の間の予約受入停止など、PR活動の機会が減少したが、茶事変プロジェクトのこれまでの取り組みや成果をメディアに対して発信する「オンライン発表会」や、MANAVIVA!のオンライン版「MANAVIVA! AT HOME」を展開するなど、話題づくりに取り組んだ。令和2年4月～令和3年3月までの全体露出（広告換算価値）は4.5億円となった。

### [テーマ別露出成果一覧]

項目	露出金額
Learn	32,538,419 円
Tea	408,503,982 円
Sea	0 円
デスティネーション	13,350,356 円
合計	454,392,757 円

## (2) 新規価値開発・支援事業

### Tea

### 【目的】

生産量、消費量日本一に裏付けされた多様な景観や茶の味をベースに、新しいタイプの茶体験やイベント開発などの新規価値開発と既存価値の情報発信を行い、当該地域の茶のリブランディングを狙う。

### 【年度 KPI】

- ・茶の間 体験人数 1,500 名 売上 500 万円
- ・茶氷 参画事業者 60 店舗 販売数 10 万杯
- ・宵茶 参画事業者数 50 店舗
- ・合組 販売数 100 名

### 【当期間の活動及び成果】

#### ・茶の間

令和2年4月に発令された緊急事態宣言を受けて受入を一次停止。5月下旬には県内在住者限定で受入を再開、また、7月上旬からは県外在住者の受入を再開した。さらに令和3年1月に再度発令された緊急事態宣言を受けて、該当エリアからの受入を一時停止した。年間通して新型コロナウイルスの影響を大きく受けたが、4月～3月までの予約人数は約5,800名、体験人数は約2,600名となった。（売上約800万円）利用者の約60%が県外来訪者、約50%が20～30代の若い世代となっている。また、現地でのアンケート調査結果から、体験者の約90%以上が再訪したいと回答している。（703サンプル）10月には、茶の間ウエディングプランを本格的に開始し、合計で14組の予約を獲得した。

・茶氷

茶氷においては、対象を県内全域に拡大、61店舗が参画した。WEBサイトの開発やパンフレット制作などのプロモーションを展開し、約10万杯を達成した。

・宵茶

宵茶については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、サービスを停止している。



Learn

【目的】

地域プレイヤーとともに、地域資源を活用した子供の学びや成長につながる観光教育プログラムを開発、展開し、当該地域を学びある観光交流地域としてブランディングする。

【年度 KPI】

- ・ MANAVIVA!利用者数 2,000 名
- ・ MANAVIVA!売上 1,000 万円
- ・ MANAVIVA!フラッグシップツアー20 商品造成

【当期間の活動及び成果】

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、本サービス「MANAVIVA!」のリリース時期を見送り、代替のサービスとして、コロナ禍でも自宅で遊んで学べる体験サービス「MANAVIVA! AT HOME」を企画。3つのプログラム（藤枝陶芸センター [陶芸]、YUTORI [手芸]、本橋テープ [テープ]）を開発、展開した。

令和2年8月に子どもたちが遊んで学べる体験予約サイト「MANAVIVA!」をリリースした。リリース時点で、20事業者30プログラムを格納。リリース後は、新規プログラムの開発、SNS広告や学校チラシ配布などのプロモーションを展開し、8月～3月までの予約人数は約580名、利用者数は約320名、売上約150万円となった。売上金額の約20%は当財団の収入となっており、自主財源の確保に努めている。3月にはMANAVIVA!にポイント機能を実装し、キャンペーン（3,000ポイント、1,000名限定）施策を展開した。キャンペーン期間中に、約250名がMANAVIVA!への登録を行った。

[MANAVIVA!参画事業者 令和3年3月末]

エリア	事業者数	プログラム数	事業者名
静岡市	12	19	持舟窯、丁子屋、柚プロジェクト、染物工房糸遊、長田自然環境倶楽部、松村岳史、ワイズワークステンドグラス、よかじかん、ART&CRAFT YUTORI (MANAVIVA!及び at home)、ho'opono ホオポノ (at home)、前田直紀陶芸工房、クラブサリーズ

焼津市	5	7	松葉畳店、長兼丸、林叟院、焼津地域おこし協力隊三浦愛さん、月想う
藤枝市	4	4	水車むら、響樹、夢づくり東海道を楽しむ会、藤枝陶芸センター (at home)
島田市	3	3	大井川葛布、Sky Tec、越山哲
牧之原市	2	2	牧之原乗馬クラブ、Natty
吉田町	1	1	本橋テープ (at home)
川根本町	2	4	エコティかわね、不動産の滝オートキャンプ場
合計	29	40	



## Sea

### 【目的】

地域特産の水産資源と、地名を結びつける投資効果の高い話題作りを行うことで、地域製品のブランディングを図る。

### 【年度 KPI】

- ・「勝魚かつ」参画事業者 15 店舗

### 【当期間の活動及び成果】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、例年、出店している焼津みなと祭りが中止となった。また、域内の勝魚カツを束ねて情報発信する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大を受けてリリース時期を見送っている。

## 2 MICE事業

経営計画に基づく KPI		
	令和2年度（目標値）	令和2年度（実績）
セールス件数	200 件	234 件
新規 MICE 開催件数	80 件	4 件
MICE 支援件数	180 件	12 件
外国人宿泊者数	70,000 人	調査集計中

### (1) MICE情報収集・情報発信事業

#### 【目的・概要】

最新の MICE 関連情報を収集すると同時に各コンベンション施設・観光施設等との情報の共有、現況把握を図りながら誘致に結実させる。

#### 【当期間の活動及び成果】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、リアル訪問を主とする情報収集・情報交換活動は自粛せざるを得なかったが、JCCB や JNTO、民間の観光業界団体が開催するオンラインセミナー等に参加し、情報収集を行った。一方で、コロナ禍の観光客受入の機運を向上させるため、静岡県中部地域の観光事業者コロナ禍の国内外の観光情報を発信した。

また、「SMTB World News」として海外の With コロナ先進事例の賛助会員への紹介や、逆に日本の事情を海外エージェントへ発信し、ネットワーク維持に努めた。

#### [日本政府観光局（JNTO）・JCCB 等関連情報の収集]

会 議 名	訪 問 日	会 場
JCCB 総会	令和2年6月15日（月）	オンライン
JCCB コンベンション推進機関及び MICE 関連事業者等における 新型コロナウイルス対応ガイドライン説明会	令和2年6月30日（火）	オンライン
MICE 日本コンベンション研究会 MICE フューチャー・アクション 「新たな日本の MICE ショーケース」	令和2年7月24日（金）	オンライン
じゃらんリサーチセンター 観光振興セミナー2020	令和2年7月28日（火） 令和2年8月4日（火） 令和2年8月19日（木）	オンライン
JCCB MICE セミナー ～Basic～	令和2年8月17日（月） ～9月30日（水）	オンライン
第1回 JCCB 産業部会 MICE セミナー	令和2年8月26日（水）	オンライン
観光庁主催セミナー With / Post コロナ時代の MICE を考える	令和2年11月30日（月）	オンライン
JNTO インバウンド旅行振興フォーラム	令和3年2月18日（木）～19日（金）	オンライン
JNTO MICE セミナー ～中級～	令和3年3月1日（月）～2日（火）	オンライン
JNTO MICE セミナー ～Advanced～	令和3年3月3日（水）～5日（金）	オンライン

[MICE 連絡会の開催]

会議名	開催日	開催場所	参加者
第1回 MICE 連絡会	令和2年6月26日(金)	オンライン	9

[海外商談相手へのメールによる情報発信]

発信日	発信数
令和2年7月2日(木)	222社
令和2年8月7日(金)	235社
令和2年10月16日(金)	235社
※令和2年11月17日(火)	104社
令和2年12月24日(木)	226社
※令和3年1月7日(木)	105社

[SMTB World News]

発信日	発信数
令和2年6月16日(火)	35社
令和2年7月20日(月)	36社
令和2年12月14日(月)	35社

※海外向けの商談会の出展についての連絡なので、VJTMに参加したことがある方のみ送信

(2) MICE 誘致事業

【目的・概要】

国内 MICE においては、JNTO・JCCB や県、市などの MICE 関係機関との連携をさらに強化し、学会事務局や地域の大学への積極的な訪問等により、誘致取組の強化・拡充を図る。

海外 MICE においては、前年度から引き続き、JNTO や県、市などのインバウンド関係機関との連携を強化し、国内・海外での商談会に積極的に参加して外国人観光客誘致を図る。

【年度 KPI】

セールス件数 200 件  
 新規 MICE 開催件数 80 件  
 外国人宿泊者数 70,000 人

【当期間の活動及び成果】

国内 MICE においては、特に学会誘致では、新型コロナウイルスによって、大学構内への立ち入りが禁止されていたため、セールスターゲットとしている大学等に対して、電話による聞き取りなどにより、学会・大会情報を収集し、MICE 誘致及び開催情報を整理した。

海外 MICE においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた誘致事業は行えなくなったが、PATA (Pacific Asia Travel Association/太平洋アジア観光協会) のネットワークとバーチャル商談会を利用し、コロナ禍においても行える誘致活動を実施した。

加えて、コロナ禍の日本の状況を、プロブローガーによるコマースライズされた情報ではなく、在静外国人を起用することで信頼性のある情報を発信することで、コロナ収束を見据えた誘致活動を実施中である。今後は、旅行形態の変化が予想されることから、With コロナに対応した旅行商品づくりを開始した。

① 国内外の見本市出展及び MICE 商談会への参加・現地セールス

JNTO 等が予定していた国内外の見本市及び商談会は中止となったが、PATA 主催のオンライン商談会や海外オンライン観光フォーラムへ参加し、With コロナを見据えたデスティネーションマーケティング活動を行った。また、With コロナを見据えた旅行商品づくりを模索するため、専門旅行会社主催の研修に参加した。

商談会・フォーラム名	開催期日	商談件数	会場
PATA Dream to Travel	令和2年6月22日(月) ～7月17日(金)	—	オンライン 見本市
Skift Global Forum 2020	令和2年9月21日(月) ～23日(水)	—	オンライン フォーラム
Virtual PATA Travel Mart (ハイブリッド開催)	令和2年9月23日(水) ～9月25日(金)	17	オンライン リアル：四川省
Arigato Japan		—	商品造成研修
TSJ 主催 旅行商品コンテスト	令和2年8月29日(土) ～令和3年2月20日(土)	—	造成研修
ITB Asia	令和2年10月21日(水) ～10月23日(金)	26	オンライン
ITF 2020 (台北国際旅行博)	令和2年10月30日(金) ～11月2日(月)	—	南港展覽館 (静岡県台湾事務所委託)
令和2年度「静岡県インバウンド 旅行商品オンライン商談会」	令和2年11月5日(木)	5	オンライン
Travel Meet Asia South Asia	令和2年12月9日(水) ～12月10日(木)	14	オンライン
JNTO オンライン商談会 (JNTO マレーシア事務所主催)	令和3年1月13日(水) 令和3年1月19日(火)	40	オンライン
ナゴヤ MICE ショーケース (名古屋観光 CB 主催)	令和3年1月28日(木)	3	オンライン
Travel Meet Asia Southeast Asia	令和3年2月24日(水) ～2月25日(木)	26	オンライン
IME 2021 Online	令和3年2月24日(水) ～2月26日(金)	8	オンライン
	合計	139	



Virtual PATA Travel Mart2020



Travel Meet Asia South Asia



Travel Meet Asia Southeast Asia



マレーシア市場におけるオンライン訪日旅行セミナー・商談会



国際 MICE エキスポ (IME)

② 首都圏等における戸別訪問

当初、MICE 各種団体の本部事務局を訪問し、当地域での開催へ導くための情報収集及び開催の働きかけを行う予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、直接訪問することができなかったため、電話やメール等を中心に情報収集を行った。

6 月には、With コロナ期及びアフターコロナ期の MICE 誘致を促進するために、MICE 各種団体の本部事務局や PCO、旅行会社に対して、「静岡のお茶で観光応援キャンペーン」と題し、お茶パックと旅行業界の回復を願ったメッセージカードを郵送した。12 月にも、年末の挨拶もかねて、MICE 各種団体の本部事務局や PCO、旅行会社に対して、2021 年の卓上カレンダーとお茶パック、メッセージカードを郵送した。

また、首都圏の感染状況が収まりつつあった 10 月に、2021 年度以降に静岡で学会や大会を開催する主催者や開催地域を検討している主催者や PCO、旅行会社等のもとへ訪問し、大会の開催に向けた状況やコロナ禍にコンベンションビューローに求めること等についてヒアリングをした。(情報収集：15 件、郵送回数：1 回、送付件数：27 件)

送付先	実施日	送付件数
東京都内・静岡市・名古屋市・岐阜市	令和 2 年 6 月 15 日 (月)	27 件
東京都内・静岡市・名古屋市・岐阜市・大阪市	令和 2 年 12 月 17 日 (木)	55 件
東京都内	令和 2 年 10 月 22 日 (木)、 10 月 29 日 (木) ~ 30 日 (金)	13 件



お茶パックと旅行業界の回復を願ったメッセージカード



メッセージカード



お茶パックと卓上カレンダーとメッセージカード



メッセージカード

③ ファムトリップ受け入れ (※ファム=Familiarization (慣れ親しませる) の略)

JNTO や TSJ と連携し、海外における旅行会社の訪日旅行責任者や、海外メディアの旅行ライター、プロガー、YouTuber などを当地域に招聘する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、そのキーパーソンやインフルエンサーの訪日ができなくなったため、コロナ収束を見据えた誘致活動として、在静外国人により静岡県中部地域の魅力を発信した。

発信先国籍	種類	実施期間	発信件数	場所
台湾	在静外国人 SNS・ブログ	4/28～3/31	73	圏域お茶関連と観光地
日本	在静日本人 SNS	8/21～3/31	62	圏域お茶関連と観光地
タイ	在静外国人 SNS	9/1～3/31	16	圏域お茶関連と観光地
タイ	在静外国人 SNS	9/1～3/31	26	圏域お茶関連と観光地
タイ	現地外国人 SNS	9/1～3/31	4	圏域お茶関連と観光地
マレーシア	現地外国人 ブログ	9/1～3/31	15	圏域お茶関連と観光地
ベトナム	在静外国人 SNS	9/1～3/31	18	圏域お茶関連と観光地
ベトナム	在静外国人 SNS	9/1～3/31	19	圏域お茶関連と観光地
インドネシア	在静外国人 SNS	9/1～3/31	17	圏域お茶関連と観光地
イギリス	在静外国人 ブログ	9/1～3/31	16	圏域お茶関連と観光地
フランス	在静外国人 SNS	9/1～3/31	14	圏域お茶関連と観光地
			280	

【今年度事業計画にて予定されていなかった事業】

※「令和2年度訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金」を活用した事業

観光庁に申請した「令和2年度訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金（補助率 1/2）」について、7月17日付で交付決定したため、下記のとおり実施した。

総事業費 13,258,000 円

補助金額 6,629,000 円

対象事業 ■体験型・滞在型コンテンツ等企画・造成・改善事業

5市2町におけるお茶に関するコンテンツを新規で30件の造成を行った。また、有識者による現地調査や課題抽出のためのモニターツアーやワークショップを実施し、様々な分野の有識者とともに改善点を洗い出し、既存コンテンツ21件の磨き上げを行った。

■情報環境の改善・向上事業

プレイス・ブランディングの考え方をなぞり、「お茶を軸とした様々な静岡の過ごし方の提案」をコンセプトとした圏域5市2町の観光情報の集約と一元化された多言語（日・英）ポータルサイト（レスポンシブウェブデザイン）を制作した。<https://www.visit-suruga.com/>

委託業者 株式会社 J T B 静岡支店

契約期間 令和2年8月24日から令和3年3月19日まで

※「新しい生活様式に対応した観光地域づくり・誘客促進事業費補助金」を活用した事業  
静岡県に申請した「新しい生活様式に対応した観光地域づくり・誘客促進事業費補助金（補助率2/3）」について、①7月15日、②9月18日付で交付決定したため、下記のとおり実施。

①総事業費 990,000円

補助金額 660,000円

対象事業 With コロナ時代における食育・健康づくり体験プログラム造成事業

■着地型旅行プラン企画・造成

①マグロの二大漁港を巡る 焼津港・清水港体験プラン

②奥大井の大自然を満喫する！大井川鐵道と川根農家民宿、奥大井自然体験、お茶体験プラン

■動画・チラシの制作

〔動画制作〕

①マグロの二大漁港を巡る ～焼津港編～

②マグロの二大漁港を巡る ～清水港編～

③奥大井の大自然を満喫する！～自然とあそぶ健康づくりの旅～

④奥大井の大自然を満喫する！～大井川鐵道編～

⑤奥大井の大自然を満喫する！～農家民宿編～

⑥奥大井の大自然を満喫する！～奥大井編～

〔チラシ制作（各100部）〕

①焼津港清水港を巡る 水揚げ日本一！マグロ食育体験プログラム

②大井川鐵道SLで行く 奥大井アウトドア体験と農家民宿体験

③いなかで生活体験 お茶の名産地川根で健康づくり

<https://www.youtube.com/watch?v=k0TkpU3IobE>

<https://www.youtube.com/watch?v=tWYCAMyBjJk>

■WEBによる販売

①じゃらんの遊び体験サイトへの掲載は完了しているが、コロナの影響により販売を見合わせている。

②旅行会社のセールス

県内旅行会社へ訪問、またはチラシの郵送により造成したパッケージプランのセールスを行った。また、併せてMy Japan Travel等首都圏のランドオペレーターへオンラインによるセールスを行うとともに、WEB商談会等で海外現地のエージェントにも同プランのセールスを行った。

委託業者 一般社団法人地域振興交流協会

契約期間 令和2年8月24日から令和3年2月28日まで

②総事業費 600,000円

補助金額 400,000円

対象事業 静岡茶農園体験巡りの商品造成

■着地型旅行プラン企画・造成

①茶農家訪問 両河内プラン

②茶農家訪問 牧之原プラン



- ・ドライブコースのWEBサイト設置 (<http://www.shizuoka.org.tw/roadtrip/>)  
静岡県台湾事務所WEBサイト内に、作成したドライブルートに掲載した。  
旅行博当日は、チラシからウェブサイトへの誘導をすることで、アナログ+デジタルでの訴求を図り、今後もWEBサイト内にはデータを残すため、デジタルマーケティングツールとして使用していく。
- ・会期4日間の入場者は、166,731人(2019年度比△56.7%)

#### ※プレイス・ブランドムービーの作成

コロナ終息後における訪日外国人旅行者の回復に向けてのコンテンツ充実とともに情報発信できる素材の制作を実施した。

With コロナの観光素材を含め、圏域5市2町のポータルサイトと連動し、プレイス・ブランディングのツールとなるものを制作した。

茶の一大産地、茶の一大集積地としての「茶の多様性」に加えて、日本一深い駿河湾や富士山、徳川時代から続く文化や風景を盛り込み、ストーリー性を重視した。

コロナ禍の重点市場である、台湾と英語圏アジア(英語なので将来的には欧米への拡大)をターゲットとし、台湾向けは心地よい映像に癒されながら、知られざる日本の文化を感じ、英語向けは、テンポよく美しい映像で旅を疑似体験できる(Vlogスタイル)内容とした。

<https://drive.google.com/drive/folders/1FFc0Vjqrldl5T6XnTFbzRd1-7Hir2Pn98?usp=sharing>

#### ※ライブ配信事業「Fun From Home」と「The Japan Rail Fair」

コロナ収束を見越して、アジア向けに訪日旅行の需要喚起を目的とした新たな情報発信の一環として、「Facebook Live」を活用したライブ配信を下記のとおり実施した。

##### ① Fun From Home

実施日時：令和2年10月24日(土) 13:00~14:00

主 催：JNTO シンガポール事務所

協 力：静岡県東南アジア駐在員事務所

撮影場所：日本平ホテル、全景の茶の間(日本平ティーテラス)

出演者：片平次郎氏(豊好園)、サム&ヒラリー夫婦、リチャードスウィート

ユニークビューワー：7,500人 投稿リーチ数：33,100人

いいね数：612件 コメント数：197件 シェア：37件



## ② The Japan Rail Fair

実施日：令和2年11月21日（土）～22日（日）

主催：JR 東日本シンガポール事務所、Vivid Creations Pte Ltd

撮影場所：玉露の里（藤枝市）

出演者：林氏（エスパルスドリームプラザ）、ヒラリー氏、リチャードスウィート

視聴人数のピーク：132人 投稿リーチ：4,734人

いいね数：88件 コメント数：162件 シェア：19件



## (3) MICE 受入支援事業

### 【目的・概要】

主催者の運営サポートを行うことで、参加者の満足度向上を図る。

### 【年度 KPI】

支援件数 180 件

### 【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり

## ① 国際会議誘致助成金交付事業

国際会議の誘致を促進するため、一定の条件に該当する外国人が参加する国際会議の主催者に MICE 開催経費の一部として、下記のとおり助成を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、申請を受けていた学会等が開催延期となった。（合計0円）

### ア 第5回薬食国際カンファレンス 【延期】

開催期日：令和2年11月11日（水）～11月13日（金）

開催場所：日本平ホテル（静岡市清水区）

参加者数：300名（うち外国人参加者12ヶ国70名）

交付金額：700,000円

### イ 第8回バリア近傍エネルギーでの重イオン衝突に関する国際会議（FUSION20）【延期】

開催期日：令和2年11月15日（日）～11月20日（金）

開催場所：清水テルサ（静岡市清水区）

参加者数：120名（うち外国人参加者17ヶ国82名）

交付金額：700,000円

② シャトルバス運行助成金交付事業

コンベンション参加者を最寄りの駅等から大会会場等に移送するためのシャトルバスの運行に要する経費の一部として、下記のとおり助成を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、申請を受けていた学会等が開催延期となった。(合計0円)

ア 第5回薬食国際カンファレンス 【延期】

開催期日：令和2年11月11日(水)～11月13日(金)

開催場所：日本平ホテル(静岡市清水区)

参加者数：300名(うち外国人参加者12ヶ国70名)

交付金額：94,500円

イ 第8回バリア近傍エネルギーでの重イオン衝突に関する国際会議(FUSION20)【延期】

開催期日：令和2年11月15日(日)～11月20日(金)

開催場所：清水テルサ(静岡市清水区)

参加者数：120名(うち外国人参加者17ヶ国82名)

交付金額：75,000円

③ コンベンション開催準備資金貸付事業(今年度は貸付実績なし)

貸付要件を満たす主催者に対し、開催準備資金の無償貸し付けを行う事業。

④ 歓迎モニュメントの設置や観光パンフレット等の提供による支援

ア 歓迎モニュメントの設置

MICE参加者に対し歓迎の意を表すため、大会名入りの歓迎モニュメントを設置した。

設置回数	A=5	C=2	D=2	静岡=8	藤枝=1	焼津=0	島田=0	9件
------	-----	-----	-----	------	------	------	------	----

イ 観光インフォメーションデスクの設置

MICE開催時に賛助会員企業の協力を得ながら、観光名所や土産品の案内など、参加者の利便性を図るために、案内・販売ブースの設置を予定していた。しかし、大会主催者は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって当初予定していたMICE案件が開催中止となったため、設置できなかった。(実績なし)

ウ パンフレット類提供及び有償支援

- ・駿河の国おもてなしクーポン 1,000部
  - ・グルメ&ナイトマップ 1,400部
  - ・コンベンションバッグ 530個
  - ・吊り下げ式ネームホルダー 0個
  - ・駿河の国おもてなしクーポン 29,750部
  - ・グルメ&ナイトマップ 22,950部
- ※宿泊施設や観光案内所等に対して、左記部数を提供した。

【今年度事業計画にて予定されていなかった事業】

※「するが企画観光局 MICE 用多言語 WEB サイト」制作

今後の静岡市での MICE 開催を誘致するために、MICE 用多言語 WEB サイト「静岡コンベンションビューロー」を下記のとおり制作した。

総事業費	1,497,000 円
事業名	するが企画観光局 MICE 用多言語ウェブサイト制作業務
事業概要	国内外に効率的且つ効果的な情報発信を行い、本市の MICE 開催の促進を図るために、公益財団法人するが企画観光局の MICE 用の独立した WEB サイトを制作し、アクセス状況のデータを取得・解析する仕組みを整備する。
実施内容	コンベンション施設や宿泊地、静岡市及びするが企画観光局の開催支援内容をまとめた WEB サイトを制作し、3月末にローンチした。
委託業者	JIROWS
契約期間	令和2年12月10日から令和3年3月31日まで
成果物	<a href="https://www.shizuoka-cb.com">https://www.shizuoka-cb.com</a>

※「しずおかグルメ&ナイトマップ WEB サイト版」制作

MICE 参加者の飲食店等での観光消費を促進させるために、「しずおかグルメ&ナイトマップ WEB サイト版」を下記のとおり制作した。

総事業費	1,969,000 円
事業名	しずおかグルメ&ナイトマップ WEB サイト版制作業務
事業概要	効率的且つ効果的な情報発信を行うことにより、当地域の特色を活かした掲載店舗の利用向上及び消費拡大を図るために、グルメ&ナイトマップの WEB サイト版を制作する。
実施内容	現在発行中の「グルメ&ナイトマップ」に掲載している飲食店の情報を掲載する WEB サイト版を制作し、3月末にローンチした。
委託業者	星光社印刷株式会社
契約期間	令和2年12月14日から令和3年3月31日まで
成果物	<a href="https://dining.shizuoka-cb.com">https://dining.shizuoka-cb.com</a>

[令和2年度 MICE 開催支援実績]

種 別	支援回数(内国際)		参加者	左の内県外参加者(外国)	
Meeting	—	—	—	—	—
Incentive	—	—	—	—	—
Convention	1	(0)	75 人	50 人	(0)
Exhibition	4	(0)	81,300 人	2,405 人	(0)
Event	1	(0)	300 人	100 人	(0)
Event (Sports)	6	(0)	2,876 人	1,240 人	(0)
合 計	12	(0)	84,551 人	3,795 人	(0)

※新型コロナウイルスの影響により、支援予定だった MICE 案件が開催中止

Convention 23 件 (新規 3 件、定例 20 件)

Exhibition 5 件 (新規 1 件、定例 4 件) Event (Sports) 58 件 (新規 10 件、定例 48 件)

### 3 着地型観光事業

経営計画に基づく KPI		
	令和 2 年度（目標値）	令和 2 年度（実績）
WEB サイト閲覧数	1,600,000PV	1,813,092PV
教育旅行誘致件数	40 校	30 校
着地型商品造成数	2 本	2 本
観光案内所利用者数	131,500 人	37,221 人
船宿「未廣」来館者数	21,000 人	4,783 人
観光案内所苦情件数	0 件	0 件

#### (1) 観光宣伝事業

##### 【目的・概要】

静岡市の魅力発信と来静者への観光案内および利便性の向上を目的とした観光パンフレットの作成を行う。また、観光客に観光やグルメ等のタイムリーな情報を提供するために WEB サイトの充実を図る。

##### 【年度 KPI】

WEB サイト閲覧数 1,600 千 PV

##### 【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり

4 月～3 月の WEB サイト閲覧数 1,813,092PV （目標値 113.3%、前年比 183.1%）

#### ① 観光パンフレット等作成・配布事業

コロナウイルス感染症拡大の影響により国内外からの観光客の大幅な減少、イベント中止等により、観光パンフレットの配布機会が減少したが、今後 3 密を避け少人数で楽しめる新しい旅行スタイルを意識した新規観光パンフレットの作成に努めた。

##### ア 令和 3 年度版静岡市観光カレンダー

作成部数 1,200 部

##### イ わお！マップ静岡市

購入部数 20,000 部（改訂分購入）、1 月 13 日納品

##### ウ 新規観光パンフレット作成

新型コロナウイルス感染終息後の観光需要を見込んで、モデルコースの内容を充実させた観光パンフレットのリニューアルを実施。トライアル版として 500 部納品。

成果物は令和 3 年度の改訂を加え増刷後、静岡県内及び近隣の JR の駅合計 60 ヶ所に配架予定。（配架期間：令和 4 年 3 月 31 日まで）

##### エ 高速道路休憩施設配架用パンフレット作成

自家用車を使っての旅行が今後増加することを見込み、NEXCO 中日本管内のサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）に配架する静岡市 PR 用パンフレットを作成した。

作成部数 20,000 部、3 月 31 日納品

SA、PA への配架については、令和 3 年 4 月 1 日から 9 月 30 日予定。

#### ② 広告宣伝事業

静岡市の PR およびイメージ向上を図るため、下記の広告宣伝を実施した。

ア ショーケース等活用宣伝

JR 静岡駅前地下道および東静岡駅に設置している広告ケースを利用し、静岡市の観光地等のフィルムの掲示や、テイクアウト店舗、いちご狩り園などの情報提供をした。

イ 山梨日日新聞 新聞本紙内「秋の静岡イベント・レジャーガイド特集」

静岡・山梨・長野・新潟県民を対象とした「Go To しずおか商品券」キャンペーンの PR 広告を掲載し、山梨県民に向けて PR した。

発行日 令和 2 年 9 月 18 日 (金)

発行部数 200,000 部

ウ オクシズ PR 事業

梅ヶ島温泉郷「赤水の滝」ライトアップイベントを通して、一年を通じて集客が見込まれる秋の観光 PR のテレビコマーシャルなどを行った。

CM 期間 令和 2 年 10 月 16 日 (金) ~ 11 月 14 日 (土)

CM 本数 112 本

PR 用チラシ 5,000 部

③ 情報発信事業

【年度 KPI】

WEB サイト閲覧数 1,600 千 PV

当期間の活動及び成果 4 月～3 月の WEB サイト閲覧数 1,813,092PV

(目標値 113.3%、前年比 183.1%)

前年度の WEB サイト改修により、着実に PV 数が増加している。また、6 月からスタートした Go To しずおかキャンペーンの実施に伴い、商品券が利用できる店舗の検索等により 7 月から 11 月までの期間は PV 数がさらに増加した。12 月以降は例年並みの数値に落ち着いているものの、前年度を上回る PV 数を維持している。

(トップページの改修)

令和 3 年 3 月 26 日 (金) にトップページの改修を終了し、公開を開始。改修後に PV が落ちることもなく、1 日の 4,000PV~5,000PV 程度で推移している。

また、新規で WEB サイトにおける広告出稿を獲得。

広告出稿獲得成果 トップページバナー出稿：1,250 円/月×12 ヶ月=15,000 円

おすすめ情報ページ出稿：6,000 円/月×12 ヶ月=72,000 円

※出稿者が賛助会員であること、改修直後で実績がないことから割引を適用。

合計 53,900 円 (税込) の広告収益を獲得。

出稿期間：令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日 (令和 3 年度売上に計上)

【今年度事業計画にて予定されていなかった事業】

※ Go To しずおかキャンペーン事業 (中央日本 4 県民版・全都道府県民版)

静岡市と連携し、市内宿泊旅行者の増加及び観光消費額の拡大を図ることを目的に、飲食施設、体験施設等で使用できる Go To しずおか商品券取りまとめ業務を実施した。

事業名	実施期間	登録店舗数	回収店舗数	回収枚数	清算支払金額
静岡県民版	R2.6.19~8.10	360 店舗	271 店舗	22,087 枚	11,043,500 円
中央日本 4 県民版	R2.8. 8~10.4	373 店舗	295 店舗	56,554 枚	28,277,000 円
全都道府県民版	R2.10.1~12.6	424 店舗	379 店舗	313,317 枚	156,658,500 円

※「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業

(「みんなを「弥次さん喜多さん」にしてしまえ！日本遺産認定・東海道めぐり事業)」

令和2年6月に日本遺産に認定された東海道の全32文化財等を含む「駿州エリア」を巡るスマートフォンを活用した非接触型で、デジタルスタンプラリーと音声ガイドを融合させた新しい参加型のイベントを実施した。また関連事業として新型コロナウイルス感染症セミナーを静岡市と藤枝市で開催した。

実施日：令和3年1月1日（金・祝）～1月31日（日）

内 容：東海道スタンプラリー

参加者：399名

(2) 観光客誘致事業

【目的・概要】

静岡市が有する多様かつ豊富な地域資源の商品化を図り、着地型観光を推進する。また、各種団体・地域との連携を強化し、旅行エージェントやメディア等の訪問、市内外で開催される各種観光展に出展し広報宣伝活動を継続的に取り組む。

【年度 KPI】

教育旅行誘致件数 40校

着地型商品造成数 2本

【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり

① 修学旅行等教育旅行誘致事業

ア 八王子市立の小学校関係者、教育委員会関係者の教育旅行合同視察受入

実施日：令和2年6月30日（火）～7月1日（水）

内 容：八王子市立小学校22校による本年度実施予定の学校の下見受入を、静岡市及びしずおか体験教育旅行と連携して実施した。

視察場所：日本平静岡お茶会館、日本平夢テラス、日本平ロープウェイ、東海大学海洋科学博物館、魚市場等

イ 山梨県内各市の教育委員会及び旅行会社への教育旅行誘致活動

実施日：令和2年10月8日（木）～10月9日（金）

内 容：静岡市及びしずおか体験教育旅行と連携し、山梨県内各市の教育委員会や旅行会社を訪問して、教育旅行誘致に向けた受入体制をPRした。

訪 問 市：甲府市、北杜市、笛吹市、甲州市、甲斐市、南アルプス市

ウ 山梨県内学校関係者向け教育旅行モニターツアー受入

実施日：令和2年12月26日（土）～12月27日（日）

内 容：静岡市及びしずおか体験教育旅行と連携し、山梨県内各市の小中学校の教職員を招いて、静岡市での教育旅行の下見受入及び意見交換を実施した。

視察場所：エスパルスドリームプラザ、清水河岸の市・魚市場、日本平お茶会館、日本平夢テラス、日本平ロープウェイ、久能山東照宮、ホテルクレスト清水、三保松原・みほしるべ、旅館潮騒、鈴木農園（みかん狩り）等

エ 東京都八王子市、神奈川県横浜市への教育旅行誘致活動

※新型コロナウイルス感染症により実施中止のため、資料のみ送付

実施日：令和3年3月3日（水）

内 容：例年、静岡市及びしずおか体験教育旅行事務局と連携して実施している「教育旅行団体誘致事業」について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度は山梨県への実施のみとなっている。東京都八王子市や神奈川県横浜市への実施も検討していたが、新型コロナウイルス感染状況が収束せず、再度の緊急事態宣言発出により中止することとした。そこで、当該事業の代替策として『静岡市での教育旅行』に関する資料を作成・送付し、次年度以降、静岡市での教育旅行実施に向けた情報提供を行った。

提 供 先：愛知県、神奈川県、長野県、山梨県、東京都の学校宛…115 件  
愛知県、長野県、山梨県の教育委員会宛…85 件

オ 山梨県内旅行会社向け教育旅行モニターツアー受入

実 施 日：令和3年3月9日（火）～3月27日（水）

内 容：山梨県の旅行会社2社（日新トラベルサービス株式会社、株式会社トウワ）に対し、静岡市の教育旅行の受け入れ態勢について説明を行った。

視察場所：富士山清水港クルーズ（ふなべん）、エスパルスドリームプラザ、フェルケール博物館、清水河岸の市・魚市場、三保松原・みほしるべ、ベイホテル入船館、gosea's hotel、東海大学海洋科学博物館、日本平お茶会館、日本平ホテル（テーブルマナー）、日本平ロープウェイ、久能山東照宮、登呂遺跡・登呂博物館、アベニールガーデン等

カ 静岡市への教育旅行誘致に向けた宿泊状況調査

実 施 日：令和3年3月15日（月）

内 容：旅行会社や学校から教育旅行に関する聞き取りを行う中で「静岡駅周辺で教育旅行の受入可能な宿泊施設の情報がほしい」という要望があるため、静岡駅周辺のホテル旅館の施設状況等の調査を実施した。

※静岡市ホテル旅館協同組合に取りまとめを依頼。

調査対象：28 件

回 答：10 件

※旅行会社の要望に沿う宿泊施設については、依頼のあった旅行会社に情報提供。

## ② 国内旅行客誘致事業

静岡市内、首都圏や近隣県、姉妹都市や友好都市等において開催される観光展示会、大規模イベント会場等に観光案内ブースを出展し、静岡市内の主要観光地や旬な情報の紹介をはじめ、グルメ・特産品等を併せて PR し、静岡市内への誘客を図った。

ア 甲府市観光 PR 事業

実施日 令和2年9月30日（水）

会 場 山梨県甲府市

内 容 山梨県内からの誘客促進を図るため、甲府市観光課、観光協会、山梨日日新聞社へ訪問後、山梨放送のラジオ番組に出演し、用宗漁港、清水港エリアなどの秋から冬にかけての情報提供と観光 PR を行った。

イ 「姉妹都市と上越市の観光と物産展」出展事業

実施日 令和2年10月3日（土）～10月4日（日）

会 場 上越観光物産センター（新潟県上越市）

内 容 新潟県上越市で開催されたイベントに出展し、賛助会員による静岡市の物産品の販売及び観光 PR と誘客促進を図った。（静岡市姉妹都市）

ウ ふじのくにしずおか観光大商談会

実施日 令和2年10月14日（水）・27日（火）

会場 ツインメッセ静岡

内容 静岡県大型観光キャンペーン推進協議会主催のオンライン商談会に参加し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社に旅行商品の説明をした。

エ 梅ヶ島温泉郷・赤水の滝ライトアップ

会場 静岡市梅ヶ島温泉郷 赤水の滝

実施日 令和2年11月7日（土）～15日（日）ライトアップ実施

内容 紅葉が最も美しいこの時期に9日間にわたり赤水の滝をライトアップし、手筒花火や和太鼓演奏などで盛り上げ、梅ヶ島地区への誘客を図るとともに“オクシズ”をPRした。

オ 産業フェアしずおか2020 出展

会場 ツインメッセ静岡

実施日 令和2年11月28日（土）～29日（日）

内容 観光インフォメーションにて、来場者に対し市内観光地の紹介及び、静岡市観光カレンダーの販売を行った。また、今年度は新たな取り組みとして、コロナ禍での観光へ対する意識調査を実施し、563件のアンケート結果を取得した。姉妹・友好都市コーナーでは佐久市、上越市が物産販売を実施した。コロナ禍ということもあり来場者は昨年の20%程度であったが、各種イベントが中止になる中で出展できて良かったというお声をいただいた。

来場者数 14,800名（11月28日（土）7,700名、11月29日（日）7,100名）

カ プロスポーツ（清水エスパルス）開催時観光宣伝事業（内容変更）

実施日 10月号（9/23発行）、12月号（11/25発行）、1月号（12/23発行）

内容 清水エスパルスが毎月発行している「エスパルスニュース」内に1P広告を年3回掲載し、公式HPに財団のリンクバナー広告を掲出した。

キ 信玄公生誕500年記念事業キックオフイベント「風林火山 いざ出陣！」出展事業

会場 JR甲府駅北口よっちゃばれ広場（山梨県甲府市）

実施日 令和3年3月20日（土・祝）

内容 静岡市観光・MICE推進課と共同で出展し、観光PRと静岡市特産品の販売を行った。静岡市では、山梨県民の静岡市を観光する目的や静岡市内の飲食店など知りたい情報についてのアンケート調査を行い、304名の回答が得られ、用意したパンフレット付のノベルティはすべて配付できた。また、静岡市特産品の販売についても用意した商品の7割弱を販売することができた。コロナ禍で県外への外出を躊躇している人が多く、イベント会場での特産品販売に歓迎する声が多く寄せられた。



ク 「富士山合戦 in フルーツ公園～静岡×山梨 富士山は誰のもの？～」

会場 山梨県笛吹川フルーツ公園

実施日 令和3年3月27日（土）～28日（日）

内 容 山梨市・甲府市・笛吹市・甲州市観光協会と共に開催した。

3月27日(土)に開催した、洞江水産と協力して行った「親子お寿司握り体験教室」には、各回50分教室(一組3,000円)を3回行い9組の家族が参加された。また、観光ブースで行った抽選会の利用者は、両日で334名対応し、334,000円の売上となった。(静岡の物産ブースで1,000円以上お買い上げされた方に抽選券を配布した。)

ステージイベントとしては、各市の観光PRを行い併せて、ちびまる子ちゃんの着ぐるみショーを行った。



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、出展予定だった以下のイベントが中止となった。

5月 第59回静岡ホビーショー(市内)

6月「金沢百万石まつり 加賀百万石『盆正月』」(石川県)

11月 佐久市農業祭2020(長野県)、大道芸ワールドカップ2020(市内)

12月 クリスマスフェスタ2020(市内)

1月 次郎長生誕200年イベント(市内)、ラグビーヤマハ発動機ホームゲームスタジアム出展(磐田市)

コ ノベルティ作成

ノベルティ用紙製抗菌マスクケース(使い捨てタイプ)5,000枚を作成した。

### ③ 旅行商品企画販売事業

「臨済寺 特別拝観と修行体験」事業

会 場 臨済寺(静岡市葵区大岩町7-1)

実施日	昼の部参加者数	夜の部参加者数
9月26日(土)	21名	21名
9月27日(日)	19名	18名
9月28日(月)	18名	19名
9月29日(火)	22名	20名

10月2日(金)	22名	20名
10月3日(土)	21名	18名
10月4日(日)	22名	20名
10月5日(月)	21名	21名
10月23日(金)	19名	20名
10月24日(土)	22名	23名
10月25日(日)	20名	20名
10月26日(月)	23名	21名

(合計参加者数 491名)

内 容：春と秋の年2回の一般公開日にしか見学することができない臨濟寺で、修行僧の案内による「特別拝観」と、「写経」や「坐禅」などの修行体験プログラムを実施した。  
(9月～10月 で全12日・24回実施)



### (3) 観光客等受入事業

#### 【目的・概要】

JR 静岡駅及び清水駅にて観光案内所を運営し、来訪者への情報提供の充実を図る。

また、静岡市指定管理施設（船宿「末廣」）等においても、県内外や海外からの来館者に対し情報発信を行う観光案内機能を果たす。

#### 【年度 KPI】

案内所利用者数 131,500 人

末廣来館者数 21,000 人

#### 【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり（4月から3月末までの実績）

#### ① 観光案内所運営事業

ア 静岡駅総合観光案内所（静岡駅北口） 年間来所数 24,871 人（前年比 31.4%）

イ 静岡市静岡駅観光案内所（静岡駅南口） " 5,408 人（前年比 34.4%）

ウ 静岡市清水駅前観光案内所 " 6,942 人（前年比 29.0%）

3案内所計 37,221 人（目標比 31.6%）

エ 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」年間来所数 94,308 人

（前年比 61.2%）

#### ② 船宿「末廣」運営事業

県内外から訪れた観光客に対し、清水港及びその周辺地域の歴史に関する資料展示や観光と物産の情報を提供した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4/18 から 5/25 まで休館した。

年間入館者数 4,783 人（前年比 30.9%、目標比 22.8%）

#### ③ 観光ボランティア活動支援事業

支援事業選定委員会による審査の結果、観光ボランティアガイド団体に対し、助成金の交付を決定した。

ア 静岡案内人 駿府ウェイブ （助成金 300,000 円）

イ 清水区観光ボランティアガイドの会（助成金 100,000 円）

#### ④ 大型客船寄港時受入事業

清水港への客船の入港は昨年2月以降中止となっていたが、11月4日（水）の飛鳥Ⅱより再開し、岸壁での観光案内、規模を縮小してのマルシェが再開された。

だが、1月7日（木）より1都3県で緊急事態宣言が発令されたため、1月以降の入港予定については、すべてキャンセルとなった。

職員が従事した観光案内業務については、下記のとおり

11月4日（水）飛鳥Ⅱ、11月8日（日）につぼん丸、

12月3日（木）飛鳥Ⅱ、12月6日（日）ぱしふいっくびいなす

12月31日（木）飛鳥Ⅱ

⑤ 観光セミナー等開催事業

賛助会員を対象に、『With コロナ時代に対応したあたらしい観光サービス』をテーマに観光セミナーを開催した。

セミナーは録画し、当財団WEBサイト上48時間限定で動画配信を行った。

開催日：令和3年3月18日（木）14時から16時

会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ 501会議室

講師：株式会社JTB総合研究所 ヘルスクエア推進室

主任研究員 岡本淳芳氏

参加人数：23人

⑥ 「しずおか茶巡りデスク」受託運営事業

お茶ツーリズム体験希望者と受け入れ可能な茶農家を繋ぐ窓口機能を持った「しずおか茶巡りデスク」の運営業務を受託し、相談・受入調整をワンストップで行うとともに、お茶に関する体験希望者及び来訪者数を増やすため、国内外へ広く情報発信を行った。

No	体験内容	受入先	体験日	国籍	人
1	試飲、茶畑見学、茶摘み、茶娘衣装	おかかえ茶園 かねぶん	令和2年4月1日（水） ⇒受入不可	スウェーデン	(2)
2	試飲、茶畑見学、茶摘み	おかかえ茶園 かねぶん	令和2年4月11日（土）	カナダ	2
3	試飲、茶畑見学、茶摘み	黄金みどり茶園	令和2年4月19日（日）	日本	2
4	茶畑見学	未定	令和2年5月2日（土） ⇒受入不可	海外	(40)
5	試飲、茶畑見学	千代田タクシー	令和2年5月2日（土） ～3日（日）	日本	1
6	試飲、茶畑見学、工場見学	未定	令和2年6月29日（月） ⇒受入不可	海外	(2)
7	試飲、茶畑見学	豊好園	令和2年8月27日（木）	日本	2
8	試飲、お茶スイーツ、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和2年8月28日（金）	日本	1
9	試飲、茶畑見学、茶摘み	未定	令和2年9月16日（水）	日本	(2)
10	試飲、茶畑見学	豊好園	令和2年9月21日（月）	日本	1
11	試飲、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和2年9月29日（火）	日本	2
12	オンライン体験 （工場見学）	クリーンティ松野	令和2年10月15日（木）	オーストラリア	47
13	試飲、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和2年11月13日（金）	日本	2

14	試飲、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和2年11月13日(金)	日本	1
15	試飲、茶畑見学	未定	令和3年3月6日(土) ～7日(日)⇒受入不可	日本	(2)
16	試飲、茶畑見学、茶摘み	未定	令和3年4月10日(土) ⇒受入不可	日本	(2)
17	試飲、茶畑見学、茶摘み	未定	令和3年5月4日(火)	日本	—
18	試飲、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和3年5月22日(土)	日本	(4)
19	ふるさと納税問い合わせ	—	—	—	
	19件				61

※新型コロナウイルス感染症拡大により、県外からの受入は停止。

( )は受入予定人数のため受入合計人数には含まれていない。

#### 【今年度事業計画にて予定されていなかった事業】

※「清水港クルーズ船乗客市内回遊対策ガイドマップ及びオフラインマップ」制作業務受託

清水港客船誘致委員会より「清水港クルーズ船乗客市内回遊対策ガイドマップ及びオフラインマップ」制作業務を受託し、3月24日(水)に納品した。

名 称 「SHIMIZU EXPLORER」ガイドマップ

印刷部数 13,000部(英語版10,000部、日本語版3,000部)

#### (4) イベント等支援事業

支援事業選定委員会を開催。地域振興への貢献と情報発信及び相当程度の集客力が見込まれる下記のイベントに対し、助成金を交付した。

##### ① 「日本平ドライブインシアター」(助成額 200,000円)

開催日 令和2年7月24日(金・祝)～25日(土)

会場 日本平山頂(旧日本平美術館駐車場)

来場者数 各日100人

内 容 6月19日の緊急事態宣言の解除に伴い感染拡大防止対策を徹底した上で、日本平に新たな賑わいを創出するために車内から映画を楽しむドライブインシアターを実施した。

##### ② 「日本平ウォーク・フォトコンテスト」(助成金 884,646円)

開催期間 令和3年2月1日(月)～28日(日)

開催場所 日本平周辺

出品点数 78点

内 容 2021年2月に開催予定だった「第6回日本平ウォーク」は感染拡大を回避するため中止したが、次大会への継続と日本平周辺に散在する名所・旧跡・観光施設の魅力を発信するためにフォトコンテストを開催した。

**収益事業**

経営計画に基づく KPI		
	令和 2 年度（目標値）	令和 2 年度（実績）
登呂駐車場収益	11,000,000 円	7,518,700 円
駿府城跡観光バス駐車場実績	2,700 台	1,545 台
ショーケース収益	5,000,000 円	6,409,920 円
土産品等販売収益	1,100,000 円	409,952 円

**【目的・概要】**

財団運営における自主財源確保を目的とする。

**【年度 KPI】**

当期一般正味財産増減額 400 千円

**【当期間の活動及び成果】**

実施した事業の実績は下記のとおり（4月から3月末までの実績）

**（1）観光施設に隣接する駐車場の管理・運営事業**

- ・登呂遺跡駐車場運営事業（年間収入予算額：9,800,000 円）

年間利用台数 大型車 413 台 普通車 17,159 台 夜間 77 台 7,518,700 円

前年比 74.2%、予算比 76.7%

- ・駿府城跡観光バス駐車場受託事業

年間利用台数 昼間 1,480 台 夜間 65 台

**（2）地下道ショーケース貸出事業（年間収入予算額：7,000,000 円）**

4月1日から2年間の長期広告掲出(2年目) 貸出ケース数：14件 4,602,180円

短期広告掲出（4月から3月末まで） 新規貸出ケース数：13件 1,807,740円

合計：27件 6,409,920円（前年比 105.9%、予算比 91.6%）

**（3）土産品等販売事業（年間収入予算額 未廣：840,000円／自販機等：300,000円）**

4月から3月末まで 未廣：205,628円 前年比 36.2%、予算比 24.4%

自販機等：204,324円 前年比 96.7%、予算比 68.1%

## 組織経営

- 1 ステークホルダーからの支持獲得  
新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、相談件数が大幅な減となった。
- 2 財政的継続性 ー収益体質の強化ー  
積極的な事業受託による収益の獲得に努め、管理運営経費については経費削減を徹底した。
- 3 人材育成  
今後の財団組織の継続的な成長を担う人材として3名の若手プロパー職員を新規採用した。  
職員研修については、コロナ禍で中止された職場外研修もありリアルによる受講は困難であったが、組織運営等に係るオンラインでの研修は、より多くの職員が受講できるようにした。  
また、新職員には、職場研修の一環として、財団の新たな取組を行うに当たり所属部署の枠を超えたチームを編成し、多様な事業の経験や責任あるプロジェクトへの挑戦などにより成長の機会創出を図った。

経営計画に基づく KPI		
	令和2年度（目標値）	令和2年度（実績）
支援引き合い数	40件	6件 ※内訳は以下のとおり
当期一般正味財産増減額	400,000円	6,165,653円
プロパー人材採用数	2人	3人

[支援引き合い件数（内訳）]

区分	内容（事業者）	件数
Learn	MANAVIVA!商品掲載（クラブサリーズ）	1
	MANAVIVA!商品開発（牧田米穀店）	1
Tea	茶の間開発相談（川根本町役場）	1
	茶の間開発相談（藤枝市役所）	1
他	吉田町凧揚げまつりリニューアルについての相談（吉田町観光協会）	1
	静岡大学よさこいサークル「お茶ノ子祭々」開催場所等の相談（静岡大学よさこいサークル）	1

## （2）資金調達状況

- 1 資金調達
- 2 設備投資
  - (1) 重要な固定資産の取得
  - (2) 重要な設備の新設、増設
  - (3) 重要な固定資産の売却、除却、滅失等  
なし

## 【基本財産運用状況】

該当なし

### (3) 重要な契約の締結

- ① 業務名称：「2020 静岡県中部地区ブランドプロモーション施策業務委託」  
業務内容：茶氷プロモーション  
茶事変プロモーション  
県中部地区の情報流通の最大化を目的とした年間の PR 活動  
契約期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日  
契約先：株式会社朝日広告社  
契約金額：24,549,360円
- ② 業務名称：「MANAVIVA 事業コンサルティング業務委託」  
業務内容：MANAVIVA 事業全体に関するコンサルティング  
契約期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日  
契約先：合同会社 百花  
契約金額：17,600,000円
- ③ 業務名称：「令和2年度訪日外国人旅行者周遊促進事業」  
業務内容：①体験型・滞在型コンテンツ等企画・造成・改善事業  
②情報環境の改善・向上事業  
契約期間：令和2年8月24日から令和3年3月19日  
契約先：株式会社 JTB 静岡支店  
契約金額：13,258,000円
- ④ 業務名称：「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業」  
業務内容：新たな生活様式に沿った旅行コンテンツ造成事業  
契約期間：令和2年11月1日から令和3年3月7日  
契約先：①株式会社 Geolocation Technology  
②株式会社 Otono  
③株式会社 JTB 総合研究所  
契約金額：①11,500,000円  
②7,200,000円  
③1,000,000円
- ⑤ 業務名称：「観光案内所運営事業」  
業務内容：観光案内所での案内業務  
契約期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日  
契約先：株式会社東海道シグマ静岡支店  
契約金額：21,429,614円
- ⑥ 理事の利益相反取引について  
取引内容：「しずおか観光安全安心づくり運動推進事業」に係る広告宣伝及び情報発信  
業務委託  
(1) 静岡新聞への広告掲載  
(2) 15秒テレビスポット CM 放映  
取引先：株式会社静岡新聞社（静岡市駿河区登呂三丁目1番1号）  
代表取締役社長 大石 剛  
取引金額：1,000,000円  
取引期間：令和2年7月8日から令和2年9月30日

#### (4) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

(円)

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度 (当該事業年度)
経常収益	277,637,551	376,090,189	373,472,787	389,200,050
評価損益等調整前 当期経常増減額	△104,339	13,400,652	3,908,943	1,380,432
当期経常増減額	△104,339	13,400,652	3,908,943	1,380,432
正味財産期末残高	608,185,970	620,846,944	624,947,579	631,113,232

#### ■ 評議員会、理事会等に関する事項

##### 1 評議員会

###### ・臨時評議員会（第1回）

決議日：令和2年5月15日（金）

議 題：理事3名の選任について

（成立）

評議員2名の選任について

（成立）

###### ・定時評議員会（第2回）

決議日：令和2年6月10日（水）

会 場：公益財団法人するが企画観光局 会議室（Zoom 使用）

議 題：令和元年度決算書の承認について

（成立）

理事1名の選任について

（成立）

報 告：令和元年度事業報告の内容報告について

（了承）

###### ・臨時評議員会（第3回）

決議日：令和2年11月6日（金）

議 題：評議員選任の件

（成立）

##### 2 理事会

###### ・臨時理事会（第1回）

決議日：令和2年4月30日（木）

議 題：令和2年度事業計画の一部変更について

（成立）

評議員に対しみなし決議を提案する件について

（成立）

###### ・定時理事会（第2回）

決議日：令和2年5月26日（火）

会 場：静岡鉄道株式会社 本社（Zoom 使用）

議 題：令和元年度事業報告及び附属明細書の承認について

（成立）

令和元年度決算書及び附属明細書の承認について

（成立）

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

（成立）

定時評議員会の招集について

（成立）

報 告：職務執行状況の報告について

（了承）

###### ・臨時理事会（第3回）

決議日：令和2年6月27日（土）

議 題：代表理事1名の選定について

（不成立）

- 顧問1名の選任について (成立)
- 令和2年度補正予算について (成立)
- ・臨時理事会 (第4回)
    - 決議日: 令和2年7月8日 (水)
    - 会 場: 公益財団法人するが企画観光局 会議室 (Zoom 使用)
    - 議 題: 代表理事1名の選定について (成立)
    - 理事長の職務を代行する副理事長の順位 (成立)
  - ・臨時理事会 (第5回)
    - 決議日: 令和2年10月27日 (火)
    - 議 題: 令和2年度補正予算について (成立)
    - 重要な契約の締結について (成立)
    - 理事の利益相反取引の承認について (成立)
    - 評議員に対しみなし決議を提案する件について (成立)
  - ・臨時理事会 (第6回)
    - 決議日: 令和2年11月18日 (水)
    - 会 場: 浮月楼 ギャラリー館2階「薫風の間」
    - 議 題: 令和2年度補正予算について (成立)
    - 報 告: 職務執行状況の報告について (了承)
    - 理事の利益相反取引の報告について (了承)
  - ・定時理事会 (第7回)
    - 決議日: 令和3年3月24日 (水)
    - 会 場: ホテルアソシア静岡4階「カトレア」
    - 議 題: 令和3年度事業計画及び収支予算について (成立)
    - 重要な契約の締結について (成立)
    - 就業規則の改正について (成立)
    - 理事の報酬等に関する規程の一部改正について (成立)
    - 役員の費用弁償に関する規程の一部改正について (成立)
    - 事務局組織規程の一部改正について (成立)
    - 職員給与規程の一部改正について (成立)
    - 旅費規程の一部改正について (成立)
    - 職員退職手当支給規程の一部改正について (成立)
    - 育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について (成立)
    - 危機管理規程の一部改正について (成立)
    - ハラスメントの防止に関する規程の廃止について (成立)
    - 公益通報者保護規程の一部改正について (成立)
    - 報 告: 職務執行状況の報告について (了承)

## 一般法人法第90条第4項第5号に規定する体制の整備の決定及び運用状況の概要

### ○諸規程の改正状況

- 就業規則改正（令和3年3月24日理事会決議：令和3年4月1日施行）
- 理事の報酬等に関する規程一部改正（同上：同上）
- 役員の費用弁償に関する規程一部改正（同上：同上）
- 事務局組織規程一部改正（同上：同上）
- 職員給与規程一部改正（同上：同上、一部令和2年4月1日施行）
- 旅費規程一部改正（令和3年3月24日理事会決議：令和3年4月1日施行）
- 職員退職手当支給規程一部改正（同上：同上）
- 育児休業、介護休業等に関する規程一部改正（同上：同上）
- 危機管理規程一部改正（同上：同上）
- ハラスメントの防止に関する規程廃止（同上：同上）
- 公益通報者保護規程一部改正（同上：同上）

### ○危機管理及びリスク管理等に関する研修への参加状況

- ・開催日：令和2年4月8日（水）  
内 容：公益社団・財団法人について（役職員9名参加）  
役員等の権限と義務について（役職員5名参加）
- ・開催日：令和2年8月19日（水）  
内 容：「労働契約等解説セミナー2020」（職員4名参加）
- ・開催日：令和2年9月2日（水）  
内 容：「働き方改革セミナー」（職員1名参加）
- ・開催日：令和2年9月24日（木）  
内 容：暴力団等による不当な行為の防止等に関する法律に規定する講習（職員1名参加）
- ・開催日：令和3年1月14日（木）・15日（金）  
内 容：「公益法人新春特別セミナー」  
非常時に備える労務管理、在宅ワーク導入の課題等（職員3名参加）

## ■ 監査等実施状況

### 1 監事監査

監事による決算監査（Zoom 使用）

令和2年5月12日（火）午後2時00分～午後3時40分

### 2 出資団体監査

①静岡市監査委員事務局による予備監査

令和2年9月9日（水）～10日（木）財団会議室

②静岡市監査委員による本監査

令和2年10月22日（木）静岡市役所本館4階41会議室

### 3 行政庁立入検査

静岡県公益認定等審議会による立入検査

令和2年12月7日（月）財団会議室

■ 公益財団法人変更登記に関する事項

- 1 令和2年5月 理事及び評議員の変更登記
- 2 令和2年7月 理事及び代表理事の変更登記
- 3 令和2年11月 評議員の変更登記

■ 行政庁への届出事項

- 1 令和2年6月 事業報告等に係る届出
- 2 令和2年7月 理事、代表理事及び評議員の変更届出
- 3 令和2年11月 評議員の変更届出
- 4 令和3年3月 事業計画等に係る届出

■ 役員に関する事項 令和2年度における役員等の就退任の状況

区 分	年度当初	就 任	退 任	3月末
評議員	16名	5名	5名	16名
理 事	20名	4名	4名	20名
監 事	3名	—	—	3名

<別紙1>

## 公益財団法人するが企画観光局 評議員名簿

評議員 16 名

敬称略

役職名	氏名	役職
評議員	今田 智久	静岡鉄道株式会社代表取締役社長
評議員	岩崎 浩季	しずおか焼津信用金庫理事お客様サポート部長
評議員	梅島 毅	株式会社テレビ静岡事業局長
評議員	大井 一郎	株式会社ドリームプラザ代表取締役社長
評議員	大石 貴生	静岡市観光交流文化局長
評議員	大石 裕之	スルガ銀行株式会社静岡ブロック長・静岡支店長
評議員	都築東一郎	株式会社 JTB 静岡支店長
評議員	都築 直哉	静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局長
評議員	中島 功	株式会社静岡朝日テレビ総務局長
評議員	深澤 亘英	株式会社清水銀行執行役員支店営業部長
評議員	前川 雄樹	株式会社近畿日本ツーリスト首都圏静岡支店長
評議員	三浦 忠司	島田掛川信用金庫理事地方創生室長
評議員	村松 重治	株式会社静岡新聞社常務取締役
評議員	山口 豊	静岡信用金庫経営相談部長
評議員	吉永 浩己	株式会社静岡第一テレビ事業プロデュース局長
評議員	若林 紀伸	株式会社静岡銀行執行役員・地方創生部長

令和3年3月31日現在

## 公益財団法人するが企画観光局 理事・監事名簿

理事 20 名 監事 3 名

敬称略

役職名	氏名	役職
理事長	田辺 信宏	静岡市長
副理事長	久保田 隆	静岡商工会議所観光・飲食部会長
副理事長	大石 剛	株式会社静岡新聞社代表取締役顧問
専務理事	池田 文信	公益財団法人するが企画観光局専務理事
理事	奥村 昭博	静岡県公立大学法人静岡県立大学副学長
理事	北川 雅之	島田商工会議所専務理事
理事	小梁 金男	焼津市交流推進部長
理事	榊原 昇次	静岡県中部地区商工会連絡協議会会長
理事	塩原 博	清水港客船誘致委員会委員
理事	杉浦 衛	藤枝商工会議所専務理事
理事	鈴木 靖和	藤枝市産業振興部商業観光局長
理事	田形 正典	牧之原市産業経済部長
理事	中野 裕文	川根本町観光商工課長
理事	中山 孝宏	吉田町産業課長
理事	西尾 明浩	株式会社静岡銀行地方創生部地方創生グループ長
理事	西村 等	富士山静岡空港株式会社代表取締役社長
理事	松永 秀昭	静岡商工会議所常務理事
理事	村松 悌三朗	焼津商工会議所専務理事
理事	望月 哲也	静岡市観光交流文化局次長
理事	谷河 範夫	島田市産業観光部長
監事	佐藤 正欣	SRC・総合労務センター副所長
監事	西ヶ谷 博行	あさひ税理士法人代表社員
監事	吉田 雄一	吉田雄一会計事務所所長

令和3年3月31日現在

## 令和2年度 事業報告の附属明細書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

重要な事項については、令和2年度事業報告にすべて記載されているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

公益財団法人するが企画観光局  
理事長 田辺 信宏